

日本は震災を経て、ハード整備だけでなく、人の心を癒すメンタルケアのランドスケープを行っているのではないかと。単なる都市開発を競うのではなく、成熟した日本のキメの細かいハートウォーミングな大会を期待します。

日本はニュージーランドのように島国で、海に囲まれています。日本の海岸線の防災システムなどに学ぶところは多い。エコフレンドリーな水辺環境、海岸線のデザインのノウハウなど多くの知見を共有できると考えています。



IFLA APR代表 ダミアン・タン

ニュージーランド代表 ブラッド・クムズ

Hengshui Lake 湿地ウォーターフロント会議：中国にて JLAU IFLA 委員 保清人のカジュアルヒアリングによる

特別シンポジウム 2018年10月20日(土) 13:00-15:00/12:40 受付

2021 IFLA APR 日本大会開催決定！ キックオフミーティング

「世界は日本に何を求めているか？日本は世界に何が可能か？」を AAMPE アワード受賞者と話し合います。

※IFLA APR：国際造園家連盟アジア・パシフィック会議

※AAMPEアワード：アジア、アフリカ、中東、パシフィックエリアのレジリエントなランドスケープデザイン、プランを評価するアワード

プログラム/プレゼンター

1. AAPME アワード受賞者スピーチ：日本がなぜ世界から評価を得たのか。/AAPME Award 受賞者
2. IFLA 世界大会参加者スピーチ：IFLA 世界大会、APR 大会の期待と可能性 /シンガポール大会参加者
3. グループディスカッション：世界が求める日本、日本が発信できること。/ファシリテーター IFLA 委員会

懇親会費 軽飲食付 15:00-16:00

一般 /2000 円, 学生 /1000 円 (要事前申込)

※シンポジウムのみ無料

開催場所

コトブキD. I センター 2 F ホール (浜松町駅徒歩 5 分) 東京都港区浜松町 1-14-5



主催 JLAU：一般社団法人ランドスケープ連盟

事務局 JLAU IFLA 委員会 jlauiflajapan@gmail.com

プレゼンター：上原三知、福岡孝則、金香昌治、高野ランドスケープ、田所喬

コーディネーター：保清人

「特別シンポジウム：参加費無料(事前申込・空席がある場合のみ当日会場申込可)」